



ケンコーマヨネーズグループ 「統合報告書 2026」を発行

発信番号: 26-39

ケンコーマヨネーズ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:炭井 孝志、以下「当社」)は、ケンコーマヨネーズグループ「統合報告書2026」を発行し、本日9月30日(水)に当社企業サイトに公開しました。今回から、役員メッセージをWEBサイト上でもご覧いただけるようになりました。あわせて、同サイトよりPDF版もご覧いただけます。(<https://www.kenkomayo.co.jp/ir/2026>)

当社は株主・投資家をはじめとするすべてのステークホルダーに対して、当社グループの現状について理解をより一層深めていただくことを目的に統合報告書を発行しています。今年度発行した「統合報告書2026」では、当社グループの価値創造の源泉から、『KENKO Vision 2035』の進化と価値創造戦略、各事業の成長戦略と全社プロセス変革、そして持続的な成長を支えるガバナンス体制までを総合的に掲載。『KENKO Vision 2035』の見直しにより、2035年度の経営目標を連結売上高2,000億円、海外売上高比率30%へと引き上げ『Global Food Solution Company』への転換を目指す当社グループの道筋を示しています。



また、発売40周年を迎えた「ごぼうサラダ」のバリューチェーンや、2026年2月に千代田区麹町へ移転した東京本社を紹介。東京本社については、実際にオフィスで働く社員による座談会を通じて、部門を越えた交流やビジネスパートナーとの共創を生み出す新たな環境の魅力をお伝えします。

当社は今後も情報開示の充実を図るとともに、ステークホルダーの皆さまとの対話を重視し、持続的な成長と企業価値のさらなる向上に取り組んでまいります。

ケンコーマヨネーズグループ「統合報告書2026」

A4横 60 ページ PDF(日本語)

価値創造の源泉	理念体系、事業概要、「ごぼうサラダ」のバリューチェーン など
価値創造ストーリー	価値創造プロセス、トップメッセージ
『KENKO Vision 2035』の進化と価値創造戦略	中長期経営計画『KENKO Vision 2035』の概要とアップデートの全体像、経営目標、財務担当役員メッセージ
各事業の戦略と全社プロセス変革	成長戦略、スマート化戦略
経営基盤の強化を目指して	IT 戦略、人材投資、社員座談会、サステナビリティと社会的責任
コーポレート・ガバナンス、企業データ	マネジメント体制、コンプライアンス、リスクマネジメント、社外取締役座談会、財務・非財務ハイライト、10年サマリー、拠点・株式情報 など

※英語版は2026年12月頃公開予定です。

■会社概要

社名 : ケンコーマヨネーズ株式会社
代表者 : 代表取締役 炭井 孝志
所在地 : 東京都千代田区麹町五丁目1番地
麹町弘済ビルディング(東京本社)
創立年月 : 1958年3月
資本金 : 54億2,403万円(2026年3月末時点)
主な事業内容 : マヨネーズ・ドレッシング類、サラダ・総菜類、タマゴ加工品等の食品製造販売

■報道関係の方のお問い合わせ

コーポレートコミュニケーション室
広報 IR 部 広報 IR 課
TEL : 03-5962-7820
FAX : 03-5275-0563
E-MAIL: kouho@kenkomayo.co.jp
URL : www.kenkomayo.co.jp